

2026(令和 8)年度 東京学芸大学派遣留学生(学部および大学院)追加募集要項

【大学間交流協定校派遣留学生】

東京学芸大学
国際戦略推進本部

1. 応募資格

- (1) **本学に 1 学期以上在籍した学部生**, 又は大学院生である者
- (2) 交流協定校で専門教育の単位履修をする目的が明確な者
- (3) 入学手続開始までに学生交流協定校が定める語学要件を満たし, かつ要求された語学検定試験スコアを提出できる者
- (4) GPA が 2.0 以上である者 (2025 年度春学期までの GPA。ただし大学院生については学部時の評価とする。) ただし, 希望する派遣先大学が別途定めている場合はその GPA を満たしている者。

2. 募集人数

別表のとおり

3. 派遣先大学

- (1) 別表のとおり
- (2) 第 2 希望まで申請できるが, 本学が推薦するのは 1 校のみとする。
- (3) **面接試験受験者は, 各大学とも交換枠数の 2 倍程度までとし, 応募人数がそれを超えた場合は GPA による予備選抜を行う。ただし, 交換枠数にかかわらず 6 名までは面接受験対象者とする。**
- (4) **申請期間終了後, 予備選抜に漏れた者には国際課から連絡する。該当者は国際課が指示する期日までに派遣希望大学を変更することができる。**

4. 派遣期間

派遣期間は 1 年以内とし, 2026 年度内の出発を基本とする。

なお, 2027 年 2 月以降の出発については, 今回の派遣留学生募集で応募すること。

5. 奨学金等

交流協定締結校では入学料, 検定料及び授業料は徴収されないが, 留学期間中は本学に授業料を納付しなければならない。

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構海外留学支援制度 (協定派遣) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) に採択されたプログラムに参加し, 要件を満たす場合は奨学金 (月額 8~12 万円。派遣先により異なる) を支給。

【主な資格及び要件】

- ・学業成績が優秀で人物等に優れており, 本学における前年度の成績評価係数が 2.30 以上 (3 点満点)
- ・経済的理由により, 自費のみでの参加が困難な者

- (2) 東京学芸大学学生後援会留学奨励金（派遣決定者のうち学生後援会入会者が対象となる。入会の有無、入学手続きについては学務課で確認すること）
- ①留学支援金……………2025年度実績：月額10,000円（JASSO奨学金等の受給者以外）
②留学支度金……………2025年度実績：50,000円（渡航前1回限り）
- ※ (1) 及び (2) ①に関しては、当初の留学期間を短縮した場合は返納義務が生ずる。留学期間が延長された場合は加算されない。
- ※東京学芸大学学生後援会留学奨励金に関しては、在学中1回限りの支給となるため、過去に同奨励金又は短期語学研修プログラムに参加し留学支度金を受け取っている場合、支給されない。

6. 派遣留学中の本学授業科目の履修について

派遣留学に参加する学生は、交流協定校での学修に専念する必要があるため、原則として、派遣留学期間中に本学の授業科目を履修することは認められていない。

ただし、4年次に開講される通年科目「卒業研究」については、所定の条件を満たす場合に限り、派遣留学期間中の履修、又は秋学期から翌年度春学期までの継続履修を認めている。

本件に関する詳細は、学生に別途配布する文書「派遣留学する学生の『卒業研究』履修方法について（重要）」を参照すること。また、指導教員には、要項に添付する「指導学生が派遣留学を希望する場合における『卒業研究』履修方法の指導について」を必ず渡すこと。

7. 提出書類

(1) 留学希望調書（指定様式）

(2) 指導教員意見書（指定様式）

(1) (3) (4) (5) (6) の書類を指導教員に確認してもらった上で記入してもらうこと。指導教員意見書は封入したものを受け取ること。

(3) 保証人同意書（指定様式）

(4) 履修計画書（指定様式）

2026（令和8）年度以降に履修予定の介護等体験、教育実習等（事前・事後指導、教育実地研究Ⅰ/教育実習Ⅰ、教育実施研究Ⅱ/教育実習Ⅱ、教職実践演習、卒業研究（「記入例2」のように、学務課に相談の上、年度の異なる春学期と秋学期に分割履修することも可）について記入すること。記入にあたっては指導教員によく相談すること。

(5) 成績通知書（GPAが記載されているもの。大学院生については学部時のものを提出。）

成績証明書ではなく、GPAが記載されている成績通知書を提出する。在学生は、学生トータルシステムから出力すること。本学出身の大学院生については成績証明書にGPA記載希望として学務課に発行を依頼する。発行まで一週間を要するので余裕をもって申請すること。他大学出身者は学部時のものを取り寄せて提出すること。

(6) 小論文

1. 留学の動機、2. 目的、3. 留学先大学の専攻分野などについて具体的・論理的に記述し、A4判に**800字以上1000字以内**にまとめ、字数を記載し、1枚に収めること。第2希望大学がある場合、第1希望、第2希望合わせて1枚作成する。

(7) 留学希望先大学の資料

ホームページやパンフレット等から、志望理由が分かる部分を添付すること。サイズはA4判とする。留学希望調書に第2希望を記入した場合は、2校分の資料を添付すること。1大学につき3枚（片面印刷）以内とする。

(8) 語学検定試験結果通知の写し

派遣先大学の語圏の国際的な語学試験のスコアレポートを提出する（コピー可）。申請時にスコアが派遣先大学の語学要件を満たしていることが望ましいが、満たしていないても提出は可能。英語圏はTOEFL又はIELTSのスコア提出を必須とし、それ以外の語圏はスコアの提出がなくても申請を受け付けるが、提出があれば選考の参考とする。

8. 選考方法

国際戦略推進本部による書類審査及び面接試験を行い、各大学の派遣枠数等を鑑み総合的に判定する。

※学内選考を通過した場合でも、希望する派遣先大学入学手続きにて受入が認められないことがある。

本学による選考結果は派遣留学の決定を保証するものではなく、最終的な受入可否は派遣先大学の判断に委ねられる。

ただし、過去の実績では、語学要件を満たし必要な手続きを適切に行った学生が受入を拒否されるケースはまれ。

9. 申請期間及び申請書提出先

(1) 申請期間: 2025年12月22日(月)～2026年1月7日(水) 12:00

(2) 提出先: 学務部国際課 短期留学係(中央2号館3階)

※郵送で提出する場合は、2026年1月6日(火)必着で、以下の宛先までお送りください。

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学国際課短期留学係 宛

(封筒外側に「2026年度派遣留学生応募書類」と朱書きすること)

10. 面接試験日程

未定(候補日: 1月21日(水), 1月28日(水), 2月4日(水) 15:00 以降)

※全員必ず出席すること。

※面接は対面で行う。申請期間終了後、申請者と別途面接日を調整する。

※語圏ごとに面接試験を実施する。異なる語圏の大学を希望する場合には、それぞれの語圏別面接試験を受けること。

※面接は、派遣先国の言語により行う場合がある。

11. 選考結果(派遣予定者)の発表

未定(国際課入口横の掲示板に掲示)

12. お問い合わせ

学務部国際課短期留学係

窓口: 中央2号館3階(平日8時30分～16時45分)

電話: 042-329-7728

メール: ryugaku2@u-gakugei.ac.jp

大学間交流協定(学生交流)締結校 57大学

(交換枠数及び語学要件は変更となる場合があります)

語圏	大学名	国・地域名	語学要件等 記載されている語学要件は学部レベルです。 大学院の授業履修を希望する場合は異なる場合があります。	募集枠数	コーディネータ氏名
中国語圏	北京師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。語学科目以外の履修を希望する場合、HSK5級(点数が180点以上)が必要。GPA3.0以上が望ましい。	4	木村 守
	北京外国语大学	中華人民共和国	語学科目以外の履修を希望する場合、HSK5級以上、人文系は6級レベルが必要。GPA3.2以上が望ましい。語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。	2	木村 守
	東北師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、HSK受験は不要。初級からレベルに応じて指導する。語学以外の専門教育科目を履修希望の場合は、HSK6級が必要。	2	岩田 康之
	蘇州大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。ある程度基礎語学力のあることが望ましい。語学科目以外の履修を希望する場合、HSK4級から6級レベルが必要。GPA3.0以上。	2	范 文玲
	華東師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合、特に語学力の条件はないが、留学に早く慣れるためにも基礎語学力のあることが望ましい。語学科目以外の履修を希望する場合はHSK5級(点数が180点以上)が必要。GPA3.0以上が望ましい。	1	木村 守
	上海師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。語学科目以外の履修を希望する場合は、理工系はHSK4級、人文系は5級が必要。	5	木村 守
	華中師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。	1	小嶋 茂穂
	南京師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。GPA3.0以上。	2	小嶋 茂穂
	湖南師範大学	中華人民共和国	語学研修のみを目的とする場合は、特に語学力の条件はない。語学科目以外の履修を希望する場合、HSK5級から6級レベルが必要。	1	小嶋 茂穂
	国立台湾大学	台湾	英語がCEFR B2(TOEFL iBT 71点又はIELTS 5.5)以上、又は中国語がCEFR B1(HSK5級程度)が望ましい。※学期中に留学生向け中国語授業の履修が可能(無料)。GPA3.0以上。	4	木村 守
韓国語圏	国立台湾師範大学	台湾	TOEFL iBT80点以上もしくはIELTS6.5点以上が必要。その他、所属を希望する学部により、指定のレベルの中国語語学証明が必要な場合あり。GPA3.0以上。	1	加藤 泰弘
	国立台中教育大学	台湾	中国語B1レベルを強く推奨。授業履修を希望する場合は、中国語能力試験(Test Of Proficiency-Huayu)中級が必要。	2	田中比呂志
	ソウル大学校師範大学	大韓民国	TOEFL iBT88点又は韓国語能力試験(TOPIK)5級以上が望ましい。学部生はGPA2.5以上、大学院生はGPA3.0以上が必要。	1	及川英二郎
	全南大学校	大韓民国	中級程度(ハングル能力検定試験3級以上)が望ましい。	1	川手 圭一
	公州大学校	大韓民国	中級程度(ハングル能力検定試験3級以上)が望ましい。	3	下田 誠
	ソウル市立大学校	大韓民国	生活上、少なくともハングル能力検定試験4級合格のレベルは必要。GPA2.5以上。	1	及川英二郎
	京畿大学校	大韓民国	通常の授業を履修する場合は、韓国語を話すことができること。	2	川手 圭一
	ソウル教育大学校	大韓民国	TOPIK(韓国語能力試験)2級以上のスコアの提出が必要。交換留学生はKorean Language Program for foreigners(無料)を受講することが望ましい。GPA2.8以上。	5	下田 誠
	忠南大学校	大韓民国	TOEFL iBT80点又は韓国語能力試験(TOPIK)3級以上が望ましい。GPA3.0以上が望ましい。	1	下田 誠
	韓国教員大学校	大韓民国	韓国語能力試験(TOPIK)3級以上が望ましい。	2	李 修京
	京仁教育大学校	大韓民国	韓国語能力試験(TOPIK)4級以下の場合、韓国語のクラスを受講しなければならない。	1	下田 誠

	清州教育大学校	大韓民国	授業に参加するために必要な語学力を有していること。	1	及川英二郎
	済州大学校	大韓民国	TOEFL iBT80 点又は韓国語能力試験(TOPIK)4 級以上が望ましい。	2	及川英二郎
英語圏	カーセジ大学	アメリカ合衆国	TOEFL iBT78 点以上又は IELTS6.0 以上が必要。大学附属の語学学校がないため、授業履修のために十分な英語力が必要。点数に満たないと受入を断られる場合がある。	4	森山 進一郎
	ブリッジウォーター州立大学	アメリカ合衆国	TOEFL iBT61 点以上又は IELTS6.0 以上。達しない場合は受入不可となる。GPA は最低 2.75 以上で、3.2 以上が望ましい。	2	鈴木 直樹
	セントラル・ワシントン大学	アメリカ合衆国	TOEFL iBT71 又は IELTS6.0 以上。達しない場合は受入不可となる。GPA2.5 以上必要。	1	鈴木 直樹
	ハワイ大学ヒロ校	アメリカ合衆国	TOEFL iBT61 点以上又は IELTS5.5 以上。基準に達しない場合は、ESL で学習を義務付けられる(無料)。GPA3.0 以上。学部 2 年生以上。	1	臼倉 美里
	ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院 (SOAS)	英国	IELTS6.0 以上(どの分野も 5.5 以上)又は TOEFL iBT95 点以上(W=23, L=20, R=20, S=20 以上)が必要。達しない場合は、事前の英語学習を義務付けられる(有料)。GPA3.3 以上。(事前の英語学習が必要となる場合、IELTS for UKVI が必要となる。)	5	有澤 知乃
ドイツ語圏	トリア大学第 II 学部	ドイツ連邦共和国	ドイツ語は中級(CEFR B1 程度)以上であることが強く推奨される。希望により学期開始前及び学期中にドイツ語講習を受講できる(学期前は有料)	5	若林 恵
	ハイデルベルク大学	ドイツ連邦共和国	ドイツ語は CEFR B2 以上であることが望ましい。希望により学期開始前 1 カ月程度及び学期中にドイツ語講習を受講できる(無料)。GPA3.0 以上。	5	川手 圭一
	フリードリッヒアレクサンダー大学 エアランゲンニュルンベルク	ドイツ連邦共和国	CEFR B2 以上であることが望ましい(申請時にドイツ語能力証明書の提出が必要)。※ 希望により学期開始前及び学期中にドイツ語講習を受講できる(学期前は有料)。	3	尾関 幸
	ハンブルク大学人文学部	ドイツ連邦共和国	学部授業の履修にはドイツ語は中級(CEFR B2)以上であることが強く推奨される。希望により学期中にドイツ語講習の受講が可能(無料)。	2	川手 圭一
	ミュンヘン音楽・演劇大学	ドイツ連邦共和国	ドイツ語 B1 以上証明書必須。派遣対象は、音楽専修・専攻・コース、音楽教育サブプログラムの学生とする。派遣は、秋学期からのみ可能。ドイツ語は中級程度以上であることが望ましい。希望により、大学で開講している留学生対象のドイツ語コースを受講できる。	1	中地 雅之
フランス語圏	国立東洋言語文化大学(INALCO)	フランス共和国	交換留学生は3つのコースから選択でき、コースにより語学要件が異なる。※入学手続時に DELF のスコア提出が必要。 Language and civilization courses: B1 Professional Track courses: C1 French Language courses: 語学要件なし	4	久邇 良子
	パリ・シテ大学	フランス共和国	人文社会科学部のみ対象。英語で行われる授業のみ履修する場合は、CEFR B2 レベル以上の英語力が必要(IELTS 5.5 以上, TOEFL 90 以上, TOEIC 785 以上)。英語とフランス語両方の授業を履修する場合は、フランス語も CEFR B2 レベル以上 (DELF B2-DALF C1/C2, TCF B2 以上)が必要。※ 入学手続時にいざれかのスコア語学証明の提出が必要。	2	出口 雅敏
	オルレアン大学	フランス共和国	フランス語を履修していること(2 年間履修していることが望ましい)。専門科目の履修にはコースにより CEFR B2 以上が必要。留学生向けフランス語科目の履修のみの場合、秋学期開始は CEFR A1、春学期開始は CEFR A2 以上が必要。※ 入学手続時にいざれかのスコア提出が必要。	2	出口 雅敏
	グルノーブル・アルプ大学	フランス共和国	フランス語を履修していること(2 年間履修していることが望ましい)。CEFR B2 以上が望ましい。※	2	出口 雅敏
	トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学	フランス共和国	専門科目の履修には CEFR B1 以上が必要。留学生向けフランス語科目の履修のみの場合、秋学期開始は語学要件なし、春学期開始は CEFR A1 以上が必要。※	2	出口 雅敏

	ストラスブル大学	フランス共和国	CEFR B1 レベル(DELF-DALF B1, TCF Level3(300-399) , TEF Level3(361-540))以上が必要。※ 学部2年生以上。	2	出口 雅敏
スペイン語圏	チアパス州立芸術科学大学	メキシコ合衆国	スペイン語は中級以上であることが望ましい。	1	鉢矢 悅朗
アラビア語	アスワン大学	エジプト・アラブ共和国	授業は全てアラビア語で行われるため、アラビア語を習得していることが望ましい。	—	川手 圭一
準英語圏	ダルエスサラーム大学 教育学部	タンザニア連合共和国	公用語は英語のため、少なくとも TOEFL iBT61 点以上。	—	椿 真智子
	フィリピン教育大学	フィリピン共和国	公用語は英語のため、少なくとも TOEFL iBT61 点以上。	2	椿 真智子
	インドネシア教育大学	インドネシア共和国	インドネシア語又は英語(少なくとも TOEFL iBT61 点以上が望ましい)。	2	伊能 裕晃
	香港中文大学	中華人民共和国	TOEFL 又は IELTS のスコアレポートの提出が必須。 英語で行われている授業を受講するためには TOEFL iBT80 点以上又は IELTS6.0 以上が必要スコアレポートの提出が必須。 GPA3.0 以上がない場合は指導教員による推薦状が別途必要。 学部生が対象。	2	岩田 康之
	タマサート大学	タイ王国	タイ語又は英語(IELTS6.0, TOEFL iBT61 点以上が必要。履修する学部によりそれ以上のスコアを求められることもある)。留学生用の語学コースはない。GPA3.0 以上。学部生のみ。	2	小西 公大
	シラバコーン大学	タイ王国	タイ語能力については渡航前に可能な限り学習して来ること。タイ語が初級の場合、意志の疎通が出来る英語力があること (TOEFL iBT61 点以上が望ましい)。GPA2.5 以上が望ましい。	2	小西 公大
	コンケン大学	タイ王国	タイ語又は英語(TOEFL iBT61 点以上が望ましい)	2	岩田 康之
	チェンマイ・ラーチャパット大学	タイ王国	英語中級程度が望ましい。英語運用能力を証明する推薦状および成績証明書の提出が必要。(留学生は International College での英語科目を必ず履修する。タイ語の授業はタイ語を専攻している学生のみ履修可能)	2	朝野 浩行
	ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学	ベトナム社会主義共和国	英語での授業履修のためには、少なくとも IELTS5.5, TOEFL iBT61 点以上必要。GPA 3.2 以上。	2	木村 守
	ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学	ベトナム社会主義共和国	英語での授業履修のためには、少なくとも TOEFL iBT61 点以上必要。	2	木村 守

※ CEFR=Common European Framework of Reference for Languages (ヨーロッパ言語共通参照枠)